

事業環境変化に対して事業継続する研究会

令和4年度7月度定例会議事録

1.日 時：2022年7月27日（水）18時00分～20時00分

2.場 所：各受講者端末前(テレビ会議システム「Zoom」を活用)

3.出席者：細坪 信二・荒井 富美雄・飯田 直宏・奥野 一三・加納 弘恵・木村 康弘・
田中 実・永井 勝・新沼 茂幸・野田 健太郎・平松 稔・細田 太一・丸谷 浩明・
森 健・宮角 良介(15名：敬称略・順不同)

4.本研究会の目的と活動予定：

(1)目的

- ・事業環境変化に対して事業継続する戦略(方法)を検討する。
- ・様々な事業環境変化に対して演習を実施し鍛える。
- ・事業環境変化も網羅した次世代の事業継続を広める。

(2)活動内容

- ・事例調査、アンケート、企業視察、意見交換
- ・事業環境変化に対して事業継続する戦略の検討
- ・既存の事業継続の取り組みへの融合方法の検討
- ・演習の実施
- ・研究成果の発信

5.今後の進め方についての意見交換（価値観と言葉の整理）

○類型化について

- ・事業環境変化を具体的に類型化（ウクライナの問題や台湾問題、コロナに伴う外向きの活動の減少等々）して、どうとらえるか？
- ・事業継続にどういう影響が出るか。
- ・経営戦略としてどうとらえるか。
- ・推進体制の問題や仕組みの問題の整理が必要であり、整理の視点を分けて議論していけばよいのでは
- ・キモは戦略的な BIA。業務中断のインパクトであり、環境の変化は業務の中断。
例えば、コロナで居酒屋は開けているが売り上げは減少している、これがインパクト。
- ・発生頻度の低い事象（環境の変化）に対して、兆候をつかみたい。類型化が必要。
- ・どういう事業環境の変化が起きた時にどう対応するか、方法論までの議論をするかどうかはさておき、事業環境の変化とはどういうものなのか類型化は必要。

○東日本大震災の経験者としての意見

- ・平時と有事に分けるのではなく、その二つが重なる部分「グレーゾーン」がある。
- ・問題を抱えている経営者は、環境の変化をチャンスととらえて、戦略を考えることができる。
- ・グレーゾーンにいる人は現状に満足していないので、環境の変化をチャンスととらえる。
- ・平時にうまくいっている企業は環境の変化に対して、防災（守り）になるのでは。
- ・平時からいろいろな戦略オプションを検討していたために、有事の際に切り札を切った。
事前に複数の戦略を持っていたか否かで、全く対応に違いが出る。

- ・有事と平時の橋渡しが戦略だと思っている。
- ・戦略はコスト志向ではなく投資志向。
- ・絵の描き方の統一必要
- ・ピンチ（事業環境の変化）の時にはプラスがある。新たなビジネスチャンスととらえて、マイナスの視点だけではなく研究会をスタートするのがいいのでは。

○研究会の議論の進め方について

- ・ワークショップで自由な議論すると研究テーマの方向が定まらないのでは。
- ・ワークショップ形式で進めるのもいいか、共有サイトも作る。
- ・事業環境の変化とはなにか、洗い出しが必要。
- ・経営環境の変化の 카테고리分けが必要。経営状況によっても異なるため、最初は多すぎるぐらいに細分化が必要
- ・事業環境の変化は予測される期間の 카테고리分けも必要であり、もとの平時の経営に戻すという、うまくいっていた経営と、実際に平時から課題を認識して環境変化が起こったことによってうまく改善する、というアプローチは分けて整理が必要。
- ・環境変化の 카테고리分けで関心事やアプローチも異なる。
- ・事例を学ぶことも重要。
- ・具体的な関心事、経験したこと、知って面白かったことなど整理してみてもいい。
- ・従来の BCP(地震タイプや水害タイプ)突発的な事象等は、市場を失わないにすることであり、前提条件が狭い。本研究会では、今までの BCP の仮定条件の範囲から自由になるので、整理がうまくいかないと議論がかみ合わなくなることを心配している。
- ・共通の教科書となるような参考書や、一般的な世の中の本でのリスクの体系を基にして議論を深めてもいいのでは。

○研究成果の取り扱いについて

- ・研究会メンバーは、自分が出した材料に対して研究会で手を加えても、オリジナルの使用権には問題がないとする。
- ・研究会で議論したうえで改編されたものは、研究会の成果として研究会メンバーは使用できるという事を、この研究会の合意事項とする。
- ・したがって、自分が提供した内容が使えなくなるという事はない。
- ・BCAO のテキストに使用されたとしても、パーツの提案者の使用権限は留保されている。

(3)研究会の様子



5.次回開催予定：

日 時：2022年8月30日（火）18時30分～20時00分

場 所：オンラインミーティング（zoom）

以 上